

生活基盤 快適で人が行き交う豊かな生活空間づくり

- 移住・定住支援事業 2,900万円
空き家のリフォーム費用および残置物除去費用や、子育てで家族の住宅取得を支援する。
- 相良牧之原インターチェンジ北側地域排水路等整備事業 7,725万円
- 自主運行バス運営事業 1億936万円
自主運行バスを運行し、市民の足の確保を図る。
- 空港隣接事業 2億円
- 社会資本整備総合交付金事業 2億6,840万円
- 浸水・排水対策事業 1,200万円



通勤や通学の足となる自主運行バスに乗り込む小学生

産業経済 活力とにぎわい、人を呼び込む産業づくり

- 新拠点開発推進事業 3,948万円
東名高速道路相良牧之原インターチェンジ北側区域の開発を図るため、土地区画整理事業の実施に向けた調査や測量などを行う。
- 国内外観光プロモーション事業 233万円
観光協会や商工会などと連携し、地域の魅力ある観光資源を活用した着地型観光の商品化を図る。
- 茶業振興事業 649万円
- 農業基盤整備促進事業 7,140万円
- 東京五輪開催地・事前宿泊地等誘致事業 956万円



J A 青壮年部による牧之原男子カフェで静岡牧之原茶をPR

市政経営 実効性と柔軟性を備えた組織と仕組みづくり

- 光ファイバ網整備事業 5億8,689万円
超高速ブロードバンドを利用できる環境を整備する。(萩間・地頭方・牧之原・勝間田・坂部地区)
- 公共施設等総合管理計画策定事業 587万円
公共施設などの全体状況を把握し、長期的な視点をもって、更新や統廃合、長寿命化などを計画的に行うための総合的管理計画を策定する。
- 地域の絆づくり事業 300万円
地域の課題の発見や解決に向け、みんなで対話をしながらまちづくりを推進する。



約500人が一斉に深蒸し茶を飲み交流(相良地区の絆づくり事業)

防災 安全安心な暮らしを守る自助・共助・公助の体制づくり

- 都市防災事業 9億2,407万円
津波避難路整備(1路線)や津波避難地避難路(2路線)、津波避難タワー整備(2カ所)、防災公園(いのち山)整備(2カ所)工事などを行う。
- 地頭方漁港海岸防潮堤整備事業 1億5,500万円
- 農村地域防災減災事業 5,278万円
- プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業 2,265万円
昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震化や倒壊の恐れがあるブロック塀の撤去を推進する。



津波避難ビル「市防災研修センター」(波津区)

健康福祉 支え合い生き生きと暮らせる地域と人づくり

- 放課後児童クラブ施設整備・運営事業 1億893万円
入所対象基準を6年生まで拡大。
- 子ども医療費助成事業 1億7,529万円
- 子育て支援連携システム(まきはく)運用事業 378万円
子育て中の家庭が必要とする情報を発信するとともに、電子データ化された子どもの健康情報から効率的な子育て支援を行う。
- 相良幼稚園認定こども園整備事業 3,360万円
- 介護施設整備事業 1億4,787万円



みのり幼稚園が平成28年4月から保育部を創設し認定こども園に

教育文化 地域全体で学び、育てる教育の場づくり

- 英語力向上サポート事業 1,773万円
外国人英語指導助手の配置やイングリッシュキャンプを行い、語学力の向上を図る。
- 理科支援員配置事業 169万円
理科や科学分野への関心を高める。
- ICT(情報通信技術)活用推進事業 450万円
電子黒板やタブレットを活用した授業を行い、学力の向上を図る。
- 榛原中学校校舎改修工事 1億5,137万円
- 学校施設トイレ洋式化事業 1,208万円



イングリッシュキャンプでキューバの民族楽器に触れる児童

主要事業

「絆と元気が創る 幸せあふれ みんなが集う NEXTまきはら」の実現に向け

市の総合計画における6つの重要政策に掲げている項目(とに、主要事業を紹介します。ピンク色の事業は、「宝子ども育成・輝く高台開発・魅力ある産業雇用・生き生きと健康で活躍・公共施設最適化」の5つの重点プロジェクトに関わるものです。

